

原泌尿器科病院 透析室だより

2015(平成 27 年) 6 月発行

第 44 号

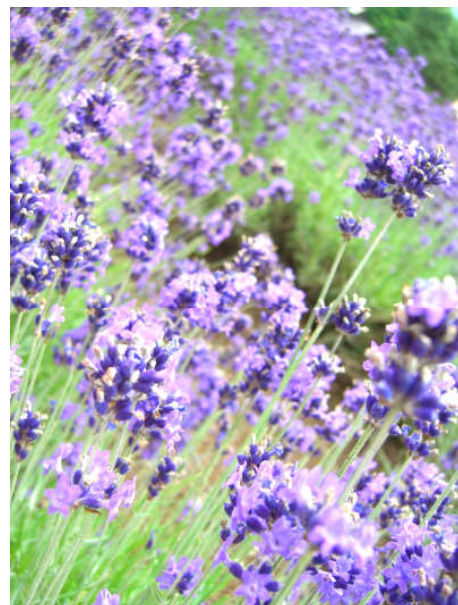
発行者 原泌尿器科病院 透析室

病院理念

患者さんと共に病気について考え
信念を持って真摯に医療をおこなうこと

基本方針

患者さんが納得される最適な医療を 安全に提供します
患者さんにとって良いことは 優先しておこないます
最新の治療法を積極的に取り入れます



あめ、雨ふれ降れもっと降れ～
私のイイひと連れて来い～♪

あっ！ という間に春が通り過ぎて ツバメたちの子育ても忙しくなってきました。さあ いよいよ梅雨の季節がやってきます。

今回の「透析だより」は 透析室や病院の取り組みについてお知らせしていきたいと思いますので皆さん最後のページまでお付き合いくださいね！

☆☆☆ お知らせ内容 ☆☆☆

- その１ 患者さんの「確認方法」が変わりますよ！
- その２ 機械による「除水コントロール」ご協力に感謝！
- その３ スタッフの「在りかた」について
- その４ 今年も「日本透析学会」へ参加します！

患者さんの「確認方法」が変わりますよ！

患者さんの「取違い」を防ぐためです、ご協力ください！

現在 レントゲン室や CT 室での患者さん確認は、レントゲン技師に「お名前を言っていただく」という方法とさせていただいております。

しかし ニュースなどで話題となる「患者取違い」の事故を予防するため

6月の胸部レントゲンより「診察券のご提示」と変更

させていただくこととなりましたのでご報告いたします。

レントゲンの撮影や検査の前に診察券をご提示いただきコンピュータでご本人確認をいたします。

当院で受けられる全ての検査が対象となり、全ての患者さんが対象です。

なお検査時に診察券をお持ちにならなかった患者さんは、

検査の順番が後回しとなったり、予約日に検査が受けられない

場合がありますので、何とぞご理解ください。

透析患者さんの
よく受けられる検査一覧

レントゲン
CT
エコー
骨密度

検査室に入る前に
放射線技師へ
渡してくださいね

初診日
氏名
生年月日
ID



次回透析日は 9月28日 です
透析条件HD4時間以上5時間未満
血液型 A型 RH+
DW 53.1 kg
透析時間 4.5 時間
月 水 金
透析膜 BG-2.1PQ
透析液 キンダリー-2E+3E
抗凝固剤 ナトリウムNa透析250U/
初回 500 単位
維持量 500 単位

原泌尿器科病院

★診察券は常に携帯しておきましょう★

検査の流れ

① 検査室に入る前に診察券を放射線技師へ渡してください



② 放射線技師がコンピュータで検査内容の確認をします



③ 撮影



④ 撮影終了後に診察券をお返しします

胸部レントゲン

レントゲン室に到着次第、診察券を放射線技師に渡してください。
診察券を受け取った順番に撮影していきます。

9～13 時 および 16～19 時の撮影は、外来や病棟の患者さんの撮影もおこなっているため、待ち時間が長くなる可能性があります。
時間には余裕を持ってお越しください。

なお レントゲン室は「放射線管理区域」となっていますので、扉が閉まっている場合は指示があるまで開けないようお願いします。

CT・骨密度検査

それぞれの検査室に到着次第、診察券と「検査予約票」の2つを放射線技師に渡してください。

腹部・甲状腺・心臓エコー（超音波検査）

レントゲン室に到着次第、診察券を放射線技師に渡してください。

機械による「除水コントロール」ご協力に感謝！

今年3月に開催された腎友会総会でご報告し、その後ご同意いただきました全ての患者さんに、5月21日より「透析装置による除水コントロール」を実施させていただいております。

生憎 一部の装置（20台）ではこのシステムを使用することができないため、中にはご興味を持っていただいたにも関わらず、使っていただけない患者さんもいらっしゃいます。初めての試みではありますが、良い感触を得ています。皆さんのご協力に深く感謝申し上げます。



スタッフの「在りかた」について

透析スタッフの対応や態度、すなわち透析スタッフの「在りかた」についてご意見をいただきました。全員でミーティングを開催しスタッフの「在りかた」について検討いたしました。

透析治療は患者さんの全生涯を通じておこなわれる治療です。私たち透析スタッフは患者さんの良きパートナーとなるよう、求められていると思います。当院の理念である「患者さんと共に病気について考え信念を持って真摯に医療をおこなうこと」を基に、より安全に透析治療を受けていただけるよう努力することを話し合いました。

今後ともご意見がありましたらご指摘をお願いいたします。速やかに対応するよう努力いたします。



今年も「日本透析医学会」へ参加します！

6月26日～28日 横浜で開催される「日本透析医学会学術集会」へ今年も参加します。自分たちの取組みの成果を発表する場であり同時に更に新しい透析技術について学べます！皆さんの日々の治療に少しでも役立てたら、と思っています！！

宮本先生 「シナカルセト導入前後のPTX症例の検討」

坂井透析看護認定看護師 「抜針危険度アセスメントシート」と

看護計画を用いた事故予防の取り組み」

逸見薬局長 「透析患者の服薬アドヒアランスの現状と問題点」